



みんなそろって、生徒会委員活動が始まります！

5月11日(水)、前期学級役員60人の委員認証が行われ、13日(金)には、5つの委員会(学級、風紀、整美、保健体育、図書)が開かれました。各委員長から、今後の取り組みについて提案がありました。

全学年そろっての生徒会活動の始まりです。学級員会は、エコキャップ集めのボックス作りを行いました。

他の委員会の活動についてもこれから順次紹介していきます。



学級委員会

ネイサン・オザー先生に直撃インタビュー

5月6日から13日まで、ALTのネイサン・オザー先生が本校を訪問されました。

今年度1回目の訪問ということで、ネイサン先生にインタビューしました。

— ご出身、年齢を教えてください。

N: アメリカのケンタッキー州、アリゾナです。32才です。

— 日本でALTの仕事をするようになったのはなぜですか。

N: アメリカの大学で、日本語を学びました。大学の先生の授業がとても楽しく、興味深かったので、在学中に和歌山大学へ留学することにしました。卒業後、ALTとして和歌山にやってきました。

— 和歌山の第一印象はどうでしたか？

N: 緑がきれい、空気がさわやか、というのが最初に感じたことです。

— 日本の暮らしも長くなりましたね。

N: 9年目になります。日本の女性と結婚しました。子どもも二人います。プロポーズの場所は、和歌山城でした。ライトアップされていました！

— 日本の子ども達はどうか。

N: とても可愛いです。小学校のときに教えた子ども達が、ときどき声をかけてくれます。英語が上手になっていることがよく分かってうれしいです。もっと意見を発表してくれるといいなと思います。

— これからやりたいことは何ですか。

N: 和歌山には、素晴らしい場所がいっぱいあります。

和歌山を訪れた多くの人にその素晴らしさを紹介したいと思います。

— メッセージをお願いします。

N: **“It never hurts to say ‘Hello’”**

…インタビューを終えて…

質問の一つ一つに、丁寧に、ユーモアを交えながら答えてくださいました。メッセージには、「挨拶は心をつなぐ」という、ネイサン先生の深い想いが込められています。

次に来校されるのは9月です。ありがとうございました。

薫風、清々、吹奏楽部！

4月末からゴールデンウィークにかけて、「スチューデントジャズフェスティバル(4/24)」「熊本地震に対するチャリティーコンサート(5/1)」「子どもなかよしまつり・大行進(5/5)」と市内各所で、熱い演奏を披露してくれました。

(部長から)

5月5日は、すごく良い天気でした。爽快な気持ちで行進することができました。1年生も初めてのイベントで少し緊張気味でしたが、終わった後は、みんな「楽しかった」と言っていました。

